

# 宇部市学校施設長寿命化計画（概要版）

## 1. 背景・目的等

- 学校施設は築後40年以上経過したものが半数近くを占め、今後10～20年間に一斉に更新時期を迎える
- 中長期的な維持・更新等に係るコストの縮減及び平準化を図るとともに、学校施設に求められる機能・性能を確保

### 【位置付け】

- 「宇部市公共施設等総合管理計画」において策定するものとされた学校関連施設整備方針
- 文部科学省は平成27年3月に「インフラ長寿命化計画」を策定し、各地方公共団体に対して令和2年度末までに「学校施設の長寿命化計画」（個別施設計画）を策定するよう要請

### 【対象施設】

- 市が所管する小中学校施設（給食関係施設を除く）

### 【計画期間】

- 令和3年度（2021年度）～令和27年度（2045年度）

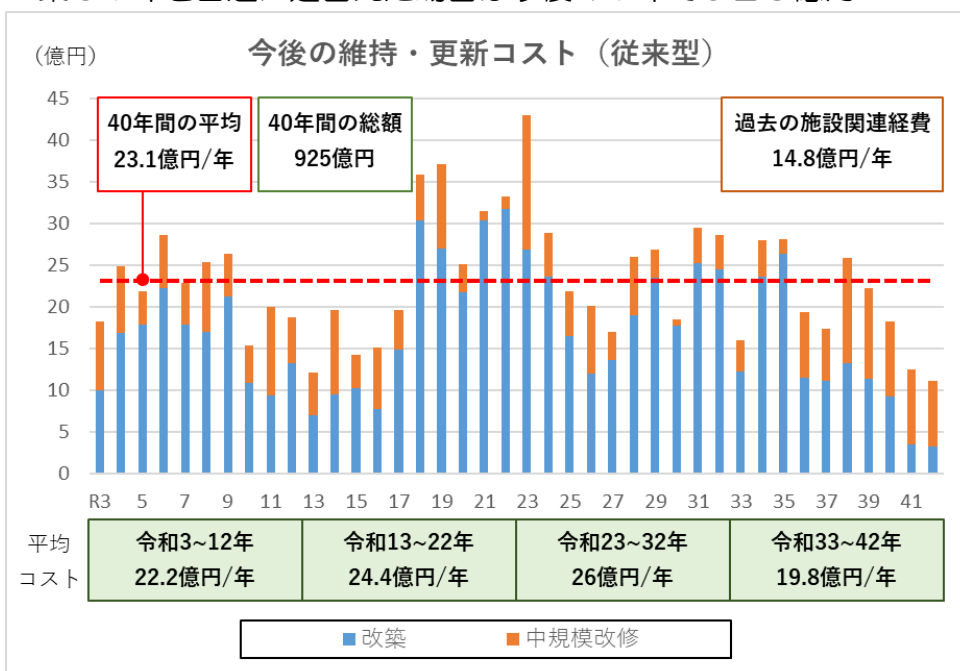
## 2. 学校施設の現状

### 【学校施設の整備状況】

- 対象建物 451棟 22.1万㎡
- 築40年以上 222棟（49%）うち築50年以上 98棟（22%）

### 【今後の維持更新コスト試算（従来型）】

- 築60年を目途に建替えた場合は今後40年で925億円



### 3. 整備方針

#### (1) 長寿命化改修

- 適切なタイミングで長寿命化改修（築20年、60年で中規模改修、築40年で大規模改修）を行い、建物の目標使用年数を75年とする

#### (2) 改築

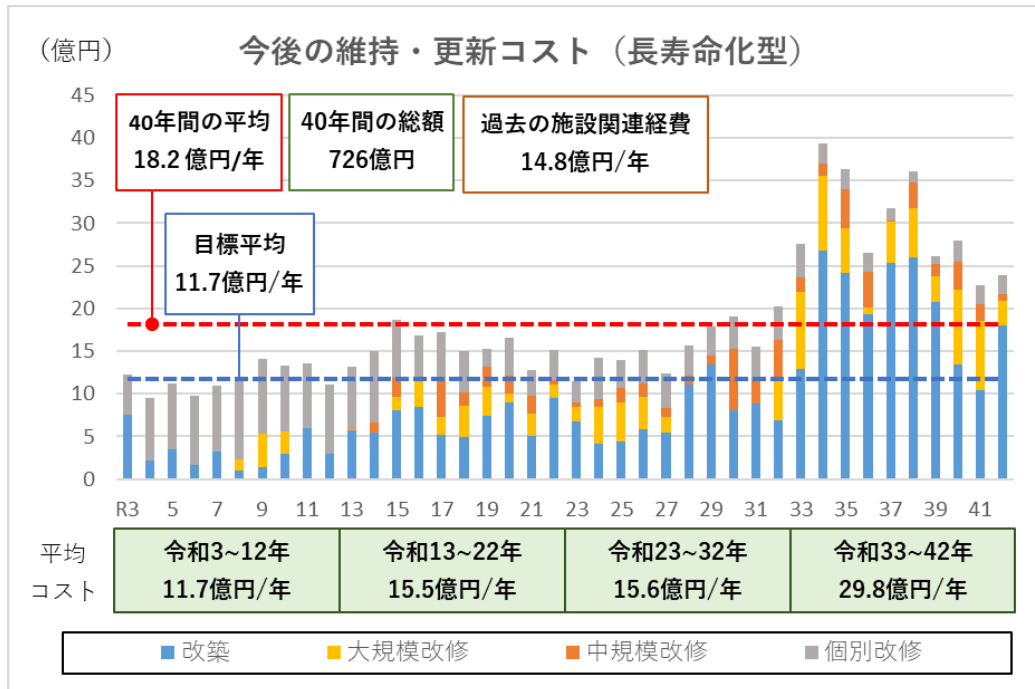
- 建物の経過年数等で長寿命化に適さないものを改築

#### (3) 個別改修

- 緊急度の高い外壁改修、防水改修、設備改修等を個別に実施

#### 【今後の維持更新コスト試算（長寿命化型）】

- 今後40年で726億円（△199億円）



### 4. 今後の整備計画（令和3年度～令和7年度）

#### (1) 長寿命化改修

- 該当年度の工事なし

#### (2) 改築

- 体育館の耐震化工事着手分（3棟）、未着手分（2棟）等を実施

#### (3) 個別改修

- 緊急度の高い外壁改修、防水改修、設備改修を実施
- トイレ洋式化、校舎入口のバリアフリー化、特別教室のエアコン設置等を実施

### 5. 計画の継続的運用方針

#### フォローアップ

- PDCAサイクルによる進行管理を行い、計画内容はおおむね5年ごとに見直し
- 市全体の財政計画や事業の進捗状況、劣化状況、人口減少等の社会情勢の変化に対応